

科目名	音楽と人生Ⅱ	形態	講義	開講期	秋学期
担当教員	アルバレス・ホセ・サンティアゴ	単位	2	年次	1

＝授業科目の目標＝

音楽分野または関連分野において、社会で活躍する卒業生・教員・著名人による講義をオムニバス形式で行うキャリア支援科目です。大学卒業後、社会において生きていく上で役立つ内容を提供すること主眼に、音楽と人生について考えるきっかけや材料を与えることを目標にします。

＝履修の条件と学習の方法＝

講師および講義の内容は、約1週間前に掲示します。その都度、確認のうえ、受講してください。

教室も、その都度、確認のうえ、受講してください。

・開講日 金曜日 第5限目（午後4時20分～午後5時50分）90分

＝授業内容＝

（平成27年度秋学期に開講した内容）

- 1回 高橋 肇（本学教授・学長） 音楽の社会的役割、音楽大学の社会的役割について考える
- 2回 外山 貴彦（名古屋造形大学准教授） メディア表現と音
- 3回 岩崎 将史（本学講師・音楽ビジネス） 「音楽を作る」仕事
- 4回 野村 又三郎（能楽師・和泉流狂言方） 井の中の蛙が見た大海
- 5回 山本 祐歌（本学卒業生・アナウンサー） 「歌は語るように、語りは歌うように」
- 6回 吉田 絵奈（本学卒業生・鍵盤ハーモニカ奏者） 「鍵盤ハーモニカに出会って人生が変わったお話」
- 7回 ギョルギエウ美郷（本学卒業生・打楽器奏者） 「音楽が人生！！！」
- 8回 瀧 彬友（本学講師・サクソフォン奏者） 「好きなことを続けていくために」
- 9回 美口 啓子（本学卒業生・声楽家・合唱指導者） 「つなげていこう、音も心も」
- 10回 松田 昌（本学客員教授・鍵盤ハーモニカ奏者） 「鍵盤ハーモニカの楽しみ」
- 11回 東儀 秀樹（本学客員教授・雅楽） 雅楽の価値観と可能性 音楽表現の自由
- 12回 岩田 珠美（本学講師・ピアニスト） 光が当たれば影も濃く～そこに音楽あり～
- 13回 田辺とおる（本学講師・声楽家） まわりみちとつまみ食いの音楽家人生
- 14回 レポート試験
- 15回 高橋 肇（本学教授・学長） 音楽大学と人生を考える

＝成績評価の方法と評価の基準＝

出席状況および聴講態度などを含めた日常点を含めて評価します。学期末にレポート試験を課します。レポート試験60%、日常点40%で評価します。欠席は総合点全体の40%を上限に減点します。

＝テキスト（必携）＝

特になし